

第二十三回帝國議會 衆議院 森林法改正法律案委員會會議錄(速記)第三回

會議

明治四十年三月二十七日午前九時五十九分開議

出席委員左ノ如シ

木暮 武太夫君	石井 信君	河原林 義雄君
後藤 文一郎君	美禰 龍彦君	山本 幸彦君
武滿 義雄君	河井 重藏君	安念次左衛門君
齋藤 良輔君	大野 龜三郎君	南條吉左衛門君
福島 宜三君	藤崎 朋之君	川真田德三郎君

出席國務大臣左ノ如シ

農商務大臣 松岡 康毅君

出席政府委員左ノ如シ

農商務省山林局長 久米 金彌君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

森林法改正法律案

○委員長(山本幸彦君) 是ヨリ會議ヲ始めマス

○河井重藏君 昨日ノ特別委員ノ協議致シマシタ點ヲ、實ハ委員長カラ御報告ヲ仰ギタイト思フノデスガ、私カラ代テ失禮デスカ申上ゲマス、私共四名ガ此所ニ集會致シマシテ、當局ノ人ト此法案ニ對シマスル條項ニ付イテ段々質問ヲナシ、尙又條項ノ修正スベキ點ニ付イテ研究ヲ致シテ見マシタガ、之ヲ研究致シマシテ審ニスレバ、ナカク面倒ナ問題モ中ニハアリマス、元來ガ斯ク云フ浩濶ナル國ノ面積ノ大半ヲ占メテ居ル問題ニ付イテハ、モウ少シ時間ガアリマシタラバ十分ナル事モ出來ヤウト思ヒマスガ、是ハ先ニモ諸君ノ御述ベニナッダ通ノ次第デアリマスカラ、其點ハ遺憾ナカラ措キマシテ、僅カナ時間ニツレク協議ヲ致シマシタ結果、之ニ敢テ手ヲ下シマスレバ限リガナイノデアリマシテ、先ヅ此貴族院ノ修正ヲ致シマシタ通ニ決定ヲ致シタ方ガ宜シカラウト云フ大體繼リテ致シタノデアリマス、ツレバ此間ニ於キマシテ御料地ニ關シマスル事柄ガ餘程種類ガ違ッテ居ルガ如ク、殆ド前ノ三條ノ方ニハ御料林國有林ト云フヤウニ書イテアリマシテモ、此最後ノ方ニ至リマシテ仕事ヲスル場合ニハ、御料林ト云フモノハ、全ク區域ヲ離レテシマフヤウナ感ガアリマス、又條項ノ上ニ明ニサウナッテ居ル點モアリマス、之ニ就イテ段々質問等ヲ致シマシタガ、之ヲ成ルベク接近ヲシテ御料地ト背馳セシメナイヤウニ力ヲ盡サウト云フヤウナコトデアリマシテ、要スルニ其言ヲ信ズレバモウツレマデゴザイマスガ、ツレバコトデアッテハ將來ドウデアアルカト云フ疑モゴザイマスガ、先ヅ御料地ト云フモノハ遺憾ナガラ此法文通り、今日ハ置キマシテ、總テ之ヲ以テ決定ヲ致シタイト云フコトニナリマシタ、大體ノ點ハ左様デアリマスカラ御承知ヲ請ヒマス、ツレカラ國務大臣トシテ御答ヲ仰ギタイコトハ、此御料地ニ對シマスルコトガ兎角ニドウモ人民ト離レテ居ッテ、接近ヲシナイノデアリマス、農商務省ト人民トノ間ニ關係スル如キ關係ヲ有シマセヌノデ、或ハ請求ヲ致シマ

シテモ其目的ヲ達スルコトガ出來ナイト云フヤウナコトデ、追々怨ハ帝室ニマデ及バントスル傾ガアリマス、之ニ就イテ一層此弊ト云ッテハ語弊ガアリマセウガ、此事情ヲモウ少シ疏通ヲシテ、便利ヲ得ラレヤウナ方針ヲ執ルコトニ付イテ、當局大臣ノ御考ヲ明ニ伺ッテ置キタイト思フ、此法案ニ對シマシテモ時期ガゴザイマスレバ、ツレハ十分御料局デ此中ニ入レマシテ相當ナ制裁モ付ケタイト思ッテ居リマスケレドモ、ツレハ前ニ申シマシタ通ノ次第デアリマスカラ、先ヅ致シ方ナシトシテ、今後ノ處置ニ付イテハ敢テ大臣ノ御力ニ依ッテ其弊害ヲ救済スル途ヲ講スル外ナイト思ヒマス、ドウカ之ニ付イテ親シク御考ヲ承リタイト思ヒマス、ツレカラ是ハ少シ問題トハ違ウカ知リマセヌ、森林ノ法律デアッテ、國有地ヲ拂下ケルカドウスルカト云フコトニ付イテハ、是ハ異ナッテ居リマスカラ彼是レ言フノハ權限ガ間違ッテ居ルカト思ヒマスガ、兎ニ角國有ノ森林原野ト申シマスモノハ、大ニ此法案ト密接ノ關係ノアルコトデアリマスカラ、此事ヲ伺ッテ置キマスガ、前ニ森林原野拂下ト云フ建議案ガアリマシタ、メニ、特別委員會ヲ開カレテツレニ付イテ段々述べ置キマシタコトデ、此處デハ如何ト存ジマスガ、要スルニ土地ハ段々減少シテ耕作地ニ不足ヲ告ゲルノミナラズ、森林ノ方ハ森林經營トシテ、茲ニ政府ガ特別ニ經營ヲサレルト云フカラ、尙土地ニ不足ヲ生ジテ民間デハ困難ヲシテ居ル、不利ヲ來シテ居ル、斯ウ云フ場合ニ今日ハ際會ヲシテ居ルノデスガ、此國有地ト云フモノハ政府ガ有ッテ居リマシテモ、敢テ利益ノアルモノデナイト信ジマスカラ、之ニ付イテ一ツ民意ヲ容レテ今日ハ本會ニ於テ拂下ノ建議案モ必ズ通過スルノデアリマセウガ、此事モ大臣ニ於テハ特ニ一ツ注意ヲサシテ、人民ノ利益ヲ圖ルコト云フコトニ御配慮ヲ仰ギタイト思ヒマス、ツレニ付イテ御考モ如何デアリマセウカ承リタウゴザイマス、ツレバ其事ヲ申シマシテ場合ニ於テハ、此處デ少シ議論ニ涉ルカ知リマセヌガ、自分ノ考トシテ一ツ申述ベタイト思ヒマス、ツレハ實ハ此森林原野ノ會議ニ於テ述べタイト思ヒマシタガ、今日ノ日程ニ上ッテ居ルコトデ、此處ニ居リマシタ以上ハツレニ付イテ述べタルコトモ出來マセヌカラ、此處デ聊カ私ノ所見ヲ述べタイト思ヒマス、長クハ述べマセヌカラドウツ御聽ヲ願ヒタイ、現ニ政府ノ所有サレテ居ルトコロノ國有林野ト云フモノハ七百方町歩ト云フモノヲ持ッテ居ル、サウシテ之ヲ實測ヲ致シマスルト、五百方町歩内外ニ減少ヲスルノデアラウト云フコトデアアル、ツレハ實際ノ結果ニ依ルコトデ、或ハ五百方町歩ガ六百万町歩ニナルカ、四百方町歩ニナルカ知リマセヌガ、先ヅ政府ノ言ハレル如ク五百方町歩アルト之ヲ定メマシテ、サウシテ其五百方町歩ノ土地ニ付イテ國民ノ希望ハドウカ賣ッテ吳レト云フコトデアリマスガ、政府ハドウヤラ此土地ヲ今賣ッテ、サウシテ民間ノ事業ニ移スト云フコトハ少シ語弊ガアルカ知リマセヌケレドモ、惜シイト云フヤウナ觀念ヲ懷イテ居ッテ、ヤレル丈夫ヲ擴ゲテ、自分ノ方デ仕事ヲシタ方ガ國家ノ利益デアアル、而シテ之ヲ歐洲諸國ノ例ニ照シテ見テモ森林ト云フモノハ利益ガアルカラシテ、都合ニ依ッテハ尙幾分土地ヲ買入レテモ此經營ノコトヲ遂ゲタイト云フ意志ニ見エタル、ツレモ此國有林ヲ澤山ニ持ッテ居ッテ、其事業ヲ爲シ其利益ヲ進メヤウト云フ上ニ付イテ尤ナルコト、マア思ヒマスガ、借テ纏ッテ其經營スルコロノモノヲ見レ

バドウデアラウカト申シマス、假リニ五百万町歩ノ土地ガアル、サウシテ此五百万町歩ノ土地ヲドウスルカト云ヒマス、先ツ今迄政府ノシテ來タ仕事ニ付イテ之ヲ推量シテ見マス、政府ノ今日迄此林業ニ對スルコロノ仕事ハ手入ヲシタリ、植付ヲシタリ、其他ノ事ヲシタモノハ此中約二十万町歩内外、三十万町歩以内デアラウト思フ、サウシテ其費シタコロノモノハ細カク統計マダ述ベラレマセヌケレドモ、恐ラクハ一反歩ニ付イテ十圓以上十五圓モ掛ッテ居ラウ、一町歩ニ付イテハ百圓以上百五十圓ハ其經費ガ掛ッテ居ラウ、三百萬圓カ四百萬圓ノ金ハ今日迄二十万町歩ノ森林ヲ造出スニ付イテ、金ヲ費シタモノデアラウト思フ、ソレデ隨分經費ヲ要シマスカラ、此仕事ガ排取ラナクテ、手遅レニナッテ居ルノカモ知レマセヌガ、先ツ相當經營シタト云ハナケレバナラヌ、ソコデ經費ヲ段々節減シタケレドモ、此上ニ節減ヲシヤウガナク、物價ノ騰貴ト共ニ賃銀等モ増加スルモノデアラカラ、先ツ既往ヲ以テ將來ヲ思ヒマス、費用モマダ餘計掛ルト云フ觀念ヲ持タナケレバナラヌ、而シテ假リニソレハ今日ノ儘ト見マシテモ、一町歩ニ付イテハ百五十圓掛ラウト思フ、之ヲ民間デ經營スル者ニ委シテモ一反歩十圓カ十五圓ハ要ルノデア、遺リ様ニ依ッテ三圓カ五圓デモ出來ルガ、サウ云フコトヲスルト水ガ大キクナラヌ、又枯レテシマウ、實ニ農業ト同一ナルコトデ、手入ガ惡ルケレバ如何ニシテモ成木シナト、錢ヲ客メバカヲ入レテ大キクナラヌト云フ結果デ、勢ヒ相當ナ金ヲ費サナケレバナラヌ事業デア、所デ之ヲ費スト云フ場合ニ於テ、而シテ其經營ヲ爲スト云フ場合ニ於テドウデア、カト云フ、此五百万町歩ノ地ヲ年々二万町歩經營スルモノト見マス、年限ハ二百五十年ト云フ年限ヲ經タナト此山ハ出來ナイノデア、若シ年々二万町歩、ヤルト見テモ、殆ド二百年餘ノ時日ヲ費サナケレバ出來ナイ、又一反歩十圓トシマシテモ五億萬圓ノ金ヲ要シナケレバナラヌ、モウ少シ多クテ七億圓ノ金ガナケレバナラヌト云フ事柄ニナラウト思ヒマス、ソレデ四億カ五億、間違ヘバ七億圓ト云フ金ヲ使ッテ、二百五十年掛ルトコロノ經營ヲシテ、ソレデ利益ガアルト云フコトハ少シ私ハ信ジラレナイノデア、信ゼラレヌガ、諸君其仕事ヲスル場合ニ於テ政府ハドウ云フ金デ其仕事ヲスルカト云フ、政府ハ特ニ租稅ノ中カラ此事業ヲスルノテナク、現在ノ國有林野ニ存スルコロノ樹木ヲ伐採シテ、其金ニ依ッテ經營ヲスルト云フ政府ハ考デアラウト思フ、サモナケレバ此國費多端ノ際、森林ノ經營ニソレデケノ金ヲ掛ルト云フコトハ隨分困難デアラウト思フ、將來ニ如何ナル利益ガアルトシテモ、現在ニ於テハ先ツ此木ヲ伐ッテ其木ノ代金デ經營スルト云フコトデナケレバ、私ハ仕事ガ出ヌト思フ、所デ此仕事ヲスルニ、今ノ帝國全國ノ國有林ノ樹木ガ何程アルカト云フ、四億九千三百九十餘萬本デ、其價ガ三億六千〇三十六萬六千七百圓デア、或ハ是ハモット多イカ少ナイカ知ラヌガ、此價ハ現在ノモノデ將來ニ至ッたら高クナルノデアリマセウガ、之ヲ要スルニ四億九千三百九十餘萬本ノ木ヲ伐ッテ賣ッテ、二億六千餘萬圓ノ金ヲ得マシタコロデ、今ノ二百五十萬町ノ森林ヲ經營スルニ至リマシテハ、マダ一億四千餘萬圓ノ不足ヲ生ズルト云フ事柄ニナル、是ハ甚ダ茫漠タル豫算ノヤウデゴザイマス、免二角二百五十年掛ッテ五億萬圓ノ金ガナケレバ國有林野ヲ立派ナ森林ニスルコトハ出來ヌト思フ、ソレデ現在樹木ガアツテ其樹木ヲ賣却シテ、今年ハ既ニ八百萬圓ノ收入ヲスルトシテモ、ソレハ現在此所ニアルコロノ木ヲ伐ッテヤルカラサウ云フコトガ出來ルノデア、若シ之ヲ全體ノ經營ニ充テ、見ルト云フ、四

億九千餘萬本ノ木ノ價ガ三億六千餘萬圓ト、斯ウ云フコトニスルト、全體ノ上デハ一億四千餘萬圓ト云フ不足ヲ生ズルト云フ結果ニナル、斯ウ云フ事柄ヲ政府ガ段々經營ヲシテ進シテ行ケバ、利益ガアルトハ申スモノ、ドウモ甚ダ危イコトデアラウト思フ、例ヘバ今年ノ豫算ノ上ニ木ヲ賣レバ數百萬圓ノ金ヲ得ルガ、將來ニ於テハドウデア、カト云フト、曩キニ質問ヲ致シテ見マス、百年若クハ五十年ノ後ニハ何程ニナルカト云フトハ、其計算ハ政府ガ示スコトガ出來ヌト云フデア、ソレハ未來ニ屬スル事柄デアリマスカラ、之ヲ示スコトガ出來ヌノハ仕方ガナイガ、先ツ大體ニ於テ國ガ斯ノ如キ仕事ヲスルヨリモ、寧ロ民間ノ人ヲシテ、サセマシタナラバ兩々相俟ッテ利益ヲ得ルコトデアラウト思フ、一方ニハ租稅ヲ取り一方ニハ私有ノ土地ヲ許シテヤルト云フコトガ宜カラウト思フ、ソレナラバ全部ノ土地ヲ賣却シテ、國家ノモノヲシテ人民ノ私有ニスルカト云フト、私有ニスルト云フ意思デハアリマセヌガ、政府ハ大ニ一ツ胸襟ヲ披イテ、此土地ヲ人民ニ與ヘテ、此事業ナリ若クハ附帶スルコロノ事業ヲ一層盛ナラシムルト云フコトニシタイト思フ、其森林經營ニ就イテノ事柄ハ先ツサウト致シマシテ、森林カラ得ルトコロノ經濟ニ就イテ申シマス、御承知ノ如ク數十億ノ國債ハ今日消却ノ途ガ殆ド無キマデニ至ッテ居ルノデア、然ルニ政府ノ國有林ニ對スル金ハ無利息ノ金デハナイ、五朱ノ利息ノ金ヲ掛ケテソレデ經營ヲスルト云フコトニナル、縱令山林ノ木ノ代價デ經營スルトシテモ、實ハ國家ガ利息ノ附イテ居ル金ヲ出シテスルト云フコトニナル、所デ今年ノ計算ハマダ調査シマセヌガ、先ツ昨年度ニ於テ計算ヲシテ見マス、三十九年度ノ豫算ニ新ニ植付ケル費用ガ二百十五萬九千九百三十圓ト云フモノガアル、其金ヲ以テ新ニ木ノ植付ケル爲シマデニ植付ケタリ若クハ天然ノ林野ヲ整理シテ行カウト云フコトデ、ソレデケノ金ガ掛ルトデア、是ハ昨年度ノ豫算ヲ決定シタ、今年ハ此金額ヲ増シテ居、此二百十五萬ノ金ヲ掛ケテ百年ノ後ニハドレ程ノ價ニナルカト云フト、二千二百萬圓デア、所デ今ノ二百十五萬圓ノ金ヲ今後百年間積立ヲ致シマシテ、五朱デ積シテ行キマス、百年後ニハ二億八千九百三十九圓餘ト云フ金ニナル、所デ今ノ森林ノ二百十六萬ト云フモノヲ引キマシテモ、マダ二億六千八百七十九圓ト云フモノガ不足ヲ生ズ、是ハ一年分デア、ガ政府ハ十五箇年ノ計畫デ此事ヲスルノデ、十五年ノ繼續致シマス、其結果ハ千三百九億三千三百八十八圓ト云フヤウナ損害ヲ受ケルト云フヤウナ形ニナルノデア、勿論此ノ中ニハ森林ノコトデアリマスカラ、或ハ副產物ト云ヒ其他ノ利益モ隨分得ルコトモ出來マセウ、其代リ天災モアレバ非常ニ發育ノ不良ナルコトモアルト云フタメニ、此計算ヨリ必ズ餘分ノ收入ノアルト云フコトハ認メラレナイノデア、ソレデケノ不足ヲスルト云フ事柄ヲ此ノ借金ヲシテ木ヲ植エルト云フハ、餘程損益計算ヲシテ見ナケレバナラヌコトデアラウト思フ、斯ノ如ク國デ利息ノ出ル金デ木ヲ植エルトハ宜イヤウデアアリマス、一面カラハ民業ニ對スルコトモ考ヘナケレバナラヌト思フ、政府ガ租稅ノ上カラサウ云フコトヲシテ居ルタメニ、現ニ秋田、山形、青森ト云フ邊デハ木ヲ賣出シタメニ、縣下デハ非常ナ困難ヲ來シテ居ル地方ガ大變アル、當局者ハサウ云フコトハ無イト辯明サレテ居リマス、是ハ調ベレバ分ルコトデアリマス、ソレデ一方ニ於テ政府ノ收入ヲ得ント仕事ヲスレバ、一方ニ民間ノ事業ノ發達セシムルト云フ點モ圖ラナケレバナラヌコトハ思ヒマス、ソレ故ニ私ハ短イト申シテ段々長ク申シテ恐縮デスガ、國務大臣トシテ如何ナル方

針ヲ採テ森林將來ノ經營ヲセラル、カ、其點ニ就イテドウツ明ニ御教ヲ請ヒタイト思ヒマス

○農商務大臣(松岡康毅君) 唯今河井君ノ御陳述ニ就キマシテ大要一ツニ分ケマシテ、一ツハ御料局ニ對スル政府ノ森林經營、又ソレト同時ニ山林原野ノ拂下云々ト申スコトニ對シマシテ、極ク簡單ニ要領ヲ此所御答致シマスガ、御料局ノ施設行動ニ付キマシテハ詳ニ御分リニナッテ居ナイコトモ極メテ多イダラウト考ヘマス、殊ニ御料ノ方ハ他行政廳トハ全ク違ッテ居ルコト故ニ、詳ニ分ッテ居ナイコトモ餘議ナイコトデアリマスガ、併シ國土保安ノ上、又人民トノ關係ニ於キマシテハ、御料局ト雖モ無論唯御料ノ山林ガ其クナレバ宜イト云ウテ、一圖ニ行動シテハ居ナカラウト存ジマスガ、或ハ民心ノ疏通ヲ缺イテ、多少不滿ヲ抱クト云フヤウナ事柄ハ無イト申スコトモ斷言シ兼ネマス、ソレニ付キマシテハ先日來段々御申述ニナルコトモ委細聽取リマシタ、當局者ニモ諸君ノ言ノ在ル所、並ニ私ノ考フル所モ能ク申合ラシテ、改良ヲ爲スベキモノハ力ヲ盡シテ改良ヲ圖ルヤウニ、尙私ヨリ取計フコトニ致シマス、ソレカラ第二ノ拂下ノコトデアリマス、是ハ素ヨリ政府ガ是非トモ山林ヲ手ニ握ッテ、放サナイコト云フ趣意デアリマス、段々政府委員ヨリ御話申シテアラウト思ヒマスガ、開墾牧畜ニ適當スルヤウナ所ハ、漸次民有ニ移スコトニ爲シツ、アリマス、尙此後ニ於テモ諸君ノ御考ノヤウニ、政府ノ山林ハ實測スレバ七百万町ト云フ——五百万町歩以下ニ至ルデアラウト想像致シマスガ、ソレト雖モ廣大ナモノデアリマスカラ、徹頭徹尾之ヲ放シテハヤラヌト云フ考ハ無論無イデアリマス、追々政府ニ於テモ測量モ、計畫ヲシテ參リツ、アルノデアリマスカラ、之ヲ拂下分割スル方宜イト云フコトヲ見出スコトノ無イトモ限リマセヌ、是ハ場所ニ依レバ願ニ依ッテ部分林ニシテ、大ニ民間ノ造林力ヲ注ニ入サセルモノ一ノ方法デアラウト思ヒマスカラ、其邊ノ事ハ決シテ官民ガ分裂シテ反對スルト云フ趣意デアリマス、何レニシタコロガ、國家ノ利益ニナルコト云フコトヲ主眼トスルコトデアリマスカラ、是等ノコトニ於キマシテハ特ニ注意シテ拂下ケテ宜イ分ハ拂下ケ、若クハ直チニ民間ニ下ケルヨリカモ、府縣有ニシテ府縣ニ計畫サセルガ宜イト云フ場所ガアレバ、又サウ云フコトニ致シマセウ、免ニ角政府ガ唯一己ノ私囊ヲ肥スト云フヤウナ意味デナク、國家經濟ノ上カラ達觀シテ、是ハ爲シテ往クモノデアルト云フ本意ニ從ッテ、是ヨリ尙進シテ往クコト云フコトヲ御答シテ置キマス、尙其他河井君ヨリ細カイ百年ニ互ル豫算計算ノ御説モゴザイマシタガ、其數字等ニ付テハ或ハ御記憶違ガアルカモ知レマセヌ、又豫言ト申スコトハ意嚮ノ立方ニ依ッテ結果ノ不同モ生ジテ來ル、ソレハ頗ル錯雜ニ互ッテ入ッテ居リマスカラ、一々數字ニ付イテ彼此討論スル必要モアリマセヌガ、政府ガヤッテ往クニシテモ、民間デスルヨリカ不利益ノ點ハ改メ、又政府デ不利益デ民間ニ與ヘタ方ガ、國家ノ利益ト考ヘレバ、ソレハ其方針デ進ムコトニ致シマセウ、今ノ細カイ損得ノ計算ニ付イテハ一々答辯ヲ致シマセヌガ、要スルニ二ツノ點ニ付イテ御料局ノ方ハ之ニ對シテ出來得ルケケ力ヲ盡シテ、民意ヲ疎通シ、或ハ損害ヲ蒙ラシムル點ガアレバ、ソレ等ハ改良ヲサセルヤウニ、出來得ルケケ取計フコトニ致シマス、一ツノ國有林ニ付イテモ拂下ケベキモノハ拂下ケ、分割スベキモノハ分割シ、部分林ニサセルモノハ部分林ニシテ、政府ガ飽迄モ握ッテ放サナイ、出來デモ出來ナクテモ政府ガ持ッテ居ラナケレバナラヌト云フ固執ノ意ハナイ、併ナガラ此大キナ面積ノモ

ノフ公有ナドニ致シテ居ッテモ、今日迄ノ結果デハ餘リ宜クナイト云フコトハ先日モ一通リ述ベタヤウナコトデアリマス、故ニ一概ニ大部分ノ山林原野ヲドンドンノ民有ニ移スコトハ無論御約束ノ出來ス政府ニ於テモ深ク考慮シナケレバナリマセヌガ、大體ノ處ハ飽迄モ固ク握ッテ放サナイト云フ趣意デハナイト云フコトヲ御答辯致シマス

○福島宜三君 尙此際ニ國務大臣ニ伺ッテ置キタイノハ、此法案ハ現行法ヨリモ一歩進ンダモノトシテ、吾々ハ大體ニ於テ容レヤウ、特別委員ノ意見ニ贊成ヲシヤウト思ヒマスガ、實ニ修正加除ヲシタイ點ハ特別委員ノ方々ニ於テモ段々有セラレ、一般ノ者ガ持ッテ居ルノデアリマス、ソレデ會期切迫ノ今日之ヲ大體ノ上ニ於テ現行法ヨリ一歩進ンテ居ルト云フコトダケヲ歡迎シテ、若シ次期ノ議會ニ修正加除ノ法案ヲ議員ヨリ提出シテモ事柄ニ依ッテ反對ノ場合ハ已リ得ナイケレドモ、施行間モナイ所謂朝令暮改デアル、モウ少シヤッテ見ナケレバ分ラヌト云フ口實ヲ以テ、反對ノ無イダケハ此法案ニ付イテハ言明ヲ希望致シマス

○農商務大臣(松岡康毅君) 御尤デゴザイマシテ、法律ニ於テ朝令暮改ノ惡イコトハ申迄モナイコトデアリマス、新法ノ良イヨリカ舊法ノ慣レタ惡イ方ノ良イト云フコトハ、國ノ東西ヲ問ハズ何レニモアルコトデアリマス、ナレドモ法律ヲ制定致シマストキニハ種々ノ關係カラ不完備ナコト、若クハ前後衝突スル事柄ガ條項ノ多イ法律ニハ免レナイコトデアリマス、故ニ今年此法律ガ成立チマシテ次ノ年マデニ假令實行經驗ヲ積マナイモノニシテモ、理想上ヨリ更ニ改正シナケレバナラヌトカ、加ヘナケレバナラヌモノガ多分アルデアラウト思フ、若シ改正ヲ要スベキ點ガ出スレバ相當ノ案ヲ具ヘ諸君ノ協賛ヲ求メマスガ、其時分ハ政府ハ去年拵ヘタ法律ヲ又改正シタ、朝令暮改デアルト云フ御論ノ無イヤウニ、私ハ過ッテ改ムルニ吝ナラザルヤウニ努メタイデアリマス(笑聲起ル)

○武滿義雄君 此場合一言農商務大臣ノ意見ヲ承リタイ、山林經營ノコトニ付イテ河井君カラ拂下方針ノコトニ關シテ御質問ガアツタ、之ニ對スル御答ニ依ッテ山林經營ノ方針ガ明カナラナケレバナラヌデアアル、然ルニ本員ノ聞クトコロデハ政府ノ方デ拂下ケベキトコロガアル、決シテソレヲ何處マデモ握ッテ置クト云フ譯デナイト言ハレルガ、事理明白ノヤウデ尙安心ガ出來ナイヤウニ思フ、本員ハ元來山林經營ノ方針ハ國家ガ大部分ノ土地ヲ握ッテ、其力ヲ大ニ用ヒテ、民業ノ利害得失ヲ措イテ願ミナイト云フ方針ガ惡利イト云フ所信ヲ持ッテ居ル、造林經營ノ當初カラシテモ官業ト民業ノ衝突ガアリマスガ、造林ガ増スニ從ッテ利害ノ衝突ガ甚シクナルデアアル、況ヤ小區域ノ地積ヲ小規模ノ下ニ造林スル場所ヲ國ガ持ッテ居ッテ、之ヲ民間ノ手ニ依ッテ造林スルコトヲ許サヌト云フコトニ至ッテハ甚ダ宜シクナイト思フ、況ヤ又一面ニ林場ノ如キ、其他民間ノ必需ノ物件ガアルニモ拘ラズ、國ガ其土地ヲ握ッテ造林經營ヲ爲ス場合モアッデ民間デハ苦ンデ居ル、故ニ國民ノ希望トシテハドウシテモ山林經營ノ如キハ民間ニ大部分ヲ移シテ、國ハ獎勵ノ方針ニ依ッテ造林ノ經營ヲ爲スコトヲ希望シテ居ルノデアッテ、是ハ國家ノ輿論デアルト思フ、其事ニ付イテ本員ハ國有林野下戻法案ニ付イテ、行政訴訟ノ途ヲ開クト云フ特別委員會ノ委員ニナッタトキニ、其點ニ付イテ述べタ通、ドウシテモ廣大ナル地積ニ大規模ノ下ニ經營シナケレバナラヌトコロハ格別デアアルガ、小區域デ散在シテ居ッテ、民業ニ委カシテモ經營ノ出來ルトコロノ多イ處ハ拂下ラシテ、唯國ハド

ウシテモ民業ニ委シテ十分ニ經營ノ出來ナイ處ヲ經營シテ、其他ハ民間ニ拂下ケテ獎勵シテ、例ヘバ苗木ノ特別拂下ケヲスルトカ、其他相當ノ監督方法ヲ設ケテ、民間ニ經營セシムルト云フコトガ山林經營ノ上ニ最も適當ナコト、思フ、然ルニ河井君ノ御意見モ本員ノ希望ト一致シテ居ルト思ヒマスガ、大臣ノ御答ハ拂下モスルガ、何處マデモ握ラテ居ルコトモアルト云フヤウデ、ドウモ明瞭デナイ、故ニドウカ國ハオ前ノ言フ通り大ナル部分ヲ占有シテ、民間ノ利害得失ニ付イテハ構ハヌノデヤナイトカ、或ハ本員ガ述ベタ方針ノ下ニ將來モ經營スル積リデアルトカ、此土臺ト成ルベキ方針ニ付イテ明白ニ御意見ヲ承リタイノデアリマス

○農商務大臣(松岡康毅君) 國ハ山林ヲ概シテ民有ニ移シテ、特ニ獎勵保護ヲスルノミト云フヤウナコトニハ、參リマセヌノデ、ソコハ明ニ申述ベテ置キマスガ、既ニ歐羅巴ニ於テモ民有ニ移シテ、後ニ其不利益ヲ見テ追々國有ニ引戻シタ先例ヲ有テ居ルトコロモアリマスシ、又國土保安ノ上カラ申シテモ、民有ト云ヘバ一口ニ民有デスガ、若シ一個人ニ大キナモノヲ持タシタナラバ、國ガ持ッテ出來ナイヤウナモノヲ一個人デ出來ル筈ハナイ、サスレバ細分シテ小部分ニシナケレバナラヌ、サウスレバ多數ノモノガ小部分ニシタ民有デ經營ガ出來ルヤ否ヤ疑問デアリマス、何レ大躰ニ於キマシテハ、ヤハリ國ハ大部分ノ山ヲ持ッテヤラナケレバナラヌ、國家經營ノ上ニ於テモ國家ガ經營シテ居ルモノハ、民利ヲ剝奪スルモノデナイ、國家ノ森林ヨリ收益ガ多クナレバ國ノ富ガ増シテ、從ッテ人民ノ租稅ガ間接ニ緩クナッテ來ル結果ガアルコトハ間違ナイ、特別經營ノ國家ノ森林カラ上ル收入ヲ以テ山林ノ經營ヲスル、其經營ハ如何ニシテヤッテ居ルカト云フト、例ヘバ廣島ノ無木ノ山ノ上ニハ一反歩ニ付イテ十圓、二十圓ノ金モ掛ルトコロガアルケレドモ、是ハ尙更民有ニシテ置イテ出來ナイ、ナゼナラバ其見定ラシテ木ヲ植込ンデ、土砂ノ崩壞ヲ留メ、氣候風雨ノ調和ヲ圖ルト云フコトハ損得ノ算盤カラ言フト、直接ニハ決シテ利益ガナイ、入費ガ多ク掛ッテ收益ガ舉ラナイケレドモ、ソレヲシナケレバ國土保安ニ大關係ガアル、ソレ杯多額ノ金ガ掛ッテ居ル、而シテ廣島縣ハ官林ノトコロハ山ガ青クナッテ居リマスガ、個人持ノ山ハサウ云フ小經濟ノコトハ出來ナイ、故ニ自カラ比隣ノ地ニ於テ、ヤハリ依然タル土地ノアルト云フコトハ明ナ事實デゴザイマス、旁、前申シマスル通ニ、ヤハリ國家經濟ノ上カラ利害得失ヲ相考ヘテ、サウシテ民有ニ移スベキモノハ民有ニ移シ、國有ニ置クベキモノハ置クト云フ方針デ行クヨリ外、概シテ民有ニ移シテ、特ニ保護獎勵ヲ主トシテ行クト云フヤウナ原則ヲ立ルコトハ、私ハ唯今ハ出來ナイト云フコトヲ御斷リ申シテ置キマス

○委員長(山本幸彦君) 唯今御三名デ御席ヘニナッタ、特別委員ノ調査ノ結果ヲ御報告ニナリマシタガ、其御報告ヲ議題ト致シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(山本幸彦君) ソレナラ昨日特別委員デ御調査ノ結果ノ御報告ハ、貴族院ノ修正ノ儘原案ヲ可決スルト云フ御報告デアリマシタカラ、ソレニ御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(山本幸彦君) 御異議が無ケレバ其通決シマス、ソレデハ是デ散會致シマス

午前十時四十二分散會